

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月5日

上 場 会 社 名 東ソー株式会社 上場取引所 東

コード番号 4042 URL https://www.tosoh.co.jp/

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 桒田 守

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営管理室長 (氏名) 坂田 昌繁 (TEL) 03-6636-3713

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 :有

決算説明会開催の有無 :有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

(10 X 110 (7 113 (F 1 A 17 1								
	売上高		高 営業利益		経常利	益	親会社株主 する四半期	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	245, 128	△3. 1	16, 078	△18.9	14, 082	△48.5	6, 529	△59.8
2025年3月期第1四半期	252, 862	5. 1	19, 816	45. 6	27, 359	23. 1	16, 232	22. 7

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,803百万円(△92.7%) 2025年3月期第1四半期 24,869百万円(32.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円銭
2026年3月期第1四半期	20. 50	20. 50
2025年3月期第1四半期	50. 98	50. 97

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2026年3月期第1四半期	百万円 1,309,817	百万円 885, 594	% 62. 0
2025年3月期	1, 327, 298	,	62. 3

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 811,594百万円 2025年3月期 827,068百万円

2. 配当の状況

- · HO - · · · · · · · · · · · · · · · · · ·							
		年間配当金					
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計					
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円 銭		
2025年3月期	_	50.00	_	50.00	100.00		
2026年3月期	_						
2026年3月期(予想)		50.00	_	50.00	100.00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	親会社株主 する当期約		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	510, 000	△3.3	42, 000	△11.4	39, 000	△13.5	22, 000	△11.8	69. 07
通期	1, 050, 000	△1.3	108, 000	9. 2	106, 000	2. 9	62, 000	6. 9	194. 66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	325, 080, 956株	2025年3月期	325, 080, 956株
2026年3月期1Q	6, 573, 927株	2025年3月期	6, 572, 753株
2026年3月期1Q	318, 507, 711株	2025年3月期1Q	318, 412, 794株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無 監査法人によるレビュー
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上 記業績予想に関する事項等は、添付資料の4ページをご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算説明資料を当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 ·····P.2
(1)経営成績に関する説明P.2
(2) 財政状態に関する説明P.3
(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明P.4
(4) 研究開発費に関する説明P.4
(5) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明P.4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 ·····P.5
(1) 四半期連結貸借対照表 ·····P.5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 ······P.7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 ·····P.9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項P.1
(継続企業の前提に関する注記)P.1
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)P.1
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)P.1
(セグメント情報等)P. 1
(重要な後発事象)P. 1
3. 補足情報 ······P.1

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2025年4月1日~2025年6月30日)の世界経済は、米国において労働市場が堅調を維持し底堅い成長が続き、欧州はインフレ鈍化などにより緩やかに回復、中国は政策支援などを受け持ち直しの兆しが見られましたが、米国の不透明な関税政策や中国の不動産不況、デフレの進行等の影響により、日本経済、海外経済とも先行きが見通せず、厳しい状況が続きました。

このような情勢下、当社グループの連結業績については、売上高は、ナフサ価格下落や為替円高に伴い販売価格が下落したことに加え、南陽事業所の定期修繕に伴う生産量の減少により出荷も減少したことから、2,451億円と前年同期に比べ77億円(3.1%)の減収となりました。営業利益は、エンジニアリング事業の売上拡大や、ナフサ・石炭等の原燃料価格下落の影響が販売価格下落の影響を上回ったことによる交易条件の改善があったものの、在庫受払差の悪化や固定費の増加により、161億円と前年同期に比べ37億円(18.9%)の減益となりました。営業外損益は為替差損益の悪化により前年同期に比べ95億円の減益となり、経常利益は、141億円と前年同期に比べ133億円(48.5%)の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、65億円と前年同期に比べ97億円(59.8%)の減益となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

石油 化学事業

エチレンは、四日市事業所エチレンプラントの非定修年のため生産量は増加しましたが、コンビナート内の需要減少により出荷は減少しました。プロピレンは、非定修年による生産量増加に伴い、出荷が増加しました。キュメンは、非定修年ではありましたが、需要減少により出荷は減少しました。また、ナフサ価格の下落により、エチレン及びプロピレンの販売価格は下落しました。海外市況下落の影響により、キュメンの販売価格は下落しました。

ポリエチレン樹脂の内需は、需要回復が遅れており、出荷が減少しました。輸出はEVA樹脂の海外市況が悪化しているため、出荷が減少しました。ポリエチレン樹脂の販売価格は上昇しました。クロロプレンゴムは、一部地域の需要が低調で出荷数量が減少しましたが、販売価格は上昇しました。

この結果、売上高は、前年同期に比べ54億円(10.8%)減少し451億円となり、営業利益は、ポリエチレン樹脂の交易条件が改善したものの、在庫受払差の悪化や棚卸資産低価法の影響により、前年同期に比べ33億円(98.6%)減少し0億円となりました。

クロル・アルカリ事業

苛性ソーダは、南陽事業所の定期修繕に伴う生産量の減少により出荷が減少し、海外市況の上昇により輸出価格は上昇しました。塩化ビニルモノマーは、南陽事業所の定期修繕に伴う生産量の減少により出荷が減少しました。塩化ビニル樹脂は、前年同期並みの出荷となりました。また、海外市況の下落により塩ビ製品の海外販売価格は下落しました。

セメントは、国内販売価格は上昇しましたが、需要低調により出荷は減少しました。

ジフェニルメタンジイソシアネート(MDI)は、南陽事業所の定期修繕に伴う生産量の減少により出荷が減少しました。 ヘキサメチレンジイソシアネート(HDI)系硬化剤は、世界的な需要低迷を背景に市況が下落し、出荷が減少しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ97億円 (10.5%) 減少し821億円となり、営業損益は、原燃料価格の下落により苛性ソーダやMDIの交易条件が改善したものの、出荷の減少や在庫受払差の悪化により、前年同期に比べ32億円減少し19億円の損失となりました。

機能商品事業

エチレンアミンは、アジア地域で出荷が増加しましたが、海外市況の下落や為替の影響により販売価格は下落しました。 計測関連商品は、欧州向けで液体クロマトグラフィー用充填剤の出荷が減少しましたが、米国及びアジア向けで出荷が増加しました。 診断関連商品は、主に中国向けで体外診断用医薬品の出荷が減少しました。

ハイシリカゼオライトは、国内及び欧州地域での自動車用途の出荷が減少しました。ジルコニアは、北米の歯科用途及び 欧州での装飾用途での出荷が減少しましたが、製品構成差により販売価格は上昇しました。石英ガラスは、液晶用途では事 故の影響で前年同期に生産量が減少していたものが解消して出荷が増加し、半導体用途においても北米・台湾向けの出荷が 増加しました。スパッタリングターゲットは、海外において出荷が増加しましたが、構成差等により販売価格は下落しまし た。電解二酸化マンガンは、欧州での出荷が増加しましたが、アジア地域での出荷が減少し、全体としては出荷が減少しま した。

この結果、売上高は、前年同期に比べ13億円(1.9%)増加し677億円となり、営業利益は、エチレンアミン等の出荷が増加したものの、在庫受払差の悪化や固定費の増加により、前年同期に比べ5億円(5.2%)減少し95億円となりました。

エンジニアリング事業

水処理エンジニアリング事業は、電子産業分野において日本や台湾で前年までに受注した半導体関連のプラント案件の工事が順調に進捗したほか、設備保有型サービスや各種のメンテナンスなどソリューション案件が好調に推移したことから、売上高が増加しました。

建設子会社の売上高は前年同期並みとなりました。

この結果、売上高は前年同期に比べ62億円 (18.9%) 増加し391億円となり、営業利益は前年同期に比べ29億円 (62.1%) 増加し76億円となりました。

その他事業

運送・倉庫、検査・分析、情報処理等その他事業会社の売上高は減少しました。

この結果、売上高は前年同期に比べ 1 億円(1.2%)減少し111億円となり、営業利益は前年同期に比べ 3 億円(50.1%)増加し 9 億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、受取手形、売掛金及び契約資産、商品及び製品の減少等により、前期末に比べ175億円減少し1兆3,098 億円となりました。

負債は、短期借入金の増加等がありましたが、支払手形及び買掛金の減少等により、前期末に比べ7億円減少し 4,242億円となりました。

純資産は、配当金の支払、為替換算調整勘定の減少等により、前期末に比べ168億円減少し8,856億円となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況に関する説明

現金及び現金同等物は、前期末に比べ47億円増加し、1,435億円となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、365億円の収入となりました。税金等調整前四半期純利益は減少したものの、売上債権、法人税等の支払額の減少等により資金が増加し、前年同期に比べ135億円収入が増加いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、257億円の支出となりました。設備投資による支出は増加も投資有価証券の 売却等により、前年同期に比べ1億円支出が減少いたしました。

この結果、フリー・キャッシュ・フローは前年同期に比べ136億円収入が増加し、108億円の収入となりました。 財務活動によるキャッシュ・フローは、35億円の支出となりました。配当金支払額の増加により、前年同期に比べ 7億円支出が増加いたしました。

(4) 研究開発費に関する説明

当第1四半期連結累計期間の研究開発費の総額は約60億円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

(5) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想については、第2四半期連結累計期間及び通期ともに、2025年5月13日に公表した予想値からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	141, 548	146, 235
受取手形、売掛金及び契約資産	295, 897	277, 354
商品及び製品	154, 190	149, 195
仕掛品	21, 204	22, 859
原材料及び貯蔵品	72, 429	72, 996
その他	69, 939	59, 813
貸倒引当金	△825	△795
流動資産合計	754, 383	727, 660
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具(純額)	133, 641	132, 293
土地	68, 449	68, 291
その他(純額)	215, 248	226, 447
有形固定資産合計	417, 338	427, 033
無形固定資産	14, 380	14, 720
投資その他の資産		
投資有価証券	70, 132	69, 176
退職給付に係る資産	45, 647	45, 970
その他	25, 814	25, 655
貸倒引当金	△399	△399
投資その他の資産合計	141, 194	140, 403
固定資産合計	572, 914	582, 157
資産合計	1, 327, 298	1, 309, 817

75, 308

902, 418

1, 327, 298

73, 958

885, 594

1, 309, 817

		(単位:百万円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	117, 523	102, 026
短期借入金	133, 005	145, 972
未払法人税等	10, 683	8, 342
引当金	14, 292	12, 657
その他	57, 988	68, 194
流動負債合計	333, 493	337, 194
固定負債		
長期借入金	46, 099	45, 185
引当金	3, 541	1, 055
退職給付に係る負債	19, 238	19, 311
その他	22, 508	21, 476
固定負債合計	91, 387	87, 028
負債合計	424, 880	424, 223
純資産の部		
株主資本		
資本金	55, 173	55, 173
資本剰余金	44, 338	44, 380
利益剰余金	682, 577	673, 195
自己株式	△9, 585	△9, 588
株主資本合計	772, 503	763, 161
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	18, 008	17, 668
為替換算調整勘定	24, 370	18, 895
退職給付に係る調整累計額	12, 186	11, 868
その他の包括利益累計額合計	54, 565	48, 433
新株予約権	40	40

非支配株主持分

純資産合計

負債純資産合計

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

		(単位:百万円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	252, 862	245, 128
売上原価	194, 138	188, 455
売上総利益	58, 724	56, 672
販売費及び一般管理費	38, 908	40, 593
営業利益	19, 816	16, 078
営業外収益		
受取利息	215	281
受取配当金	692	898
為替差益	6, 251	_
持分法による投資利益	624	559
その他	575	756
営業外収益合計	8, 359	2, 495
営業外費用		
支払利息	687	819
為替差損	_	3, 188
その他	129	484
営業外費用合計	817	4, 491
経常利益	27, 359	14, 082
特別利益		
固定資産売却益	21	4
投資有価証券売却益	27	1,627
関係会社株式売却益	_	74
特別利益合計	48	1,705
特別損失		
固定資産売却損	64	3
固定資産除却損	723	458
投資有価証券評価損	0	<u> </u>
特別損失合計	788	462
税金等調整前四半期純利益	26, 619	15, 325
法人税等	9, 106	6, 477
四半期純利益	17, 513	8, 847
非支配株主に帰属する四半期純利益	1, 281	2, 318
親会社株主に帰属する四半期純利益	16, 232	6, 529

四半期連結包括利益計算書 第1四半期連結累計期間

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	(単位:百万円) 当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	17, 513	8, 847
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,804	△339
為替換算調整勘定	5, 777	△6, 245
退職給付に係る調整額	△473	△332
持分法適用会社に対する持分相当額	247	$\triangle 127$
その他の包括利益合計	7, 355	△7, 044
四半期包括利益	24, 869	1,803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	22, 936	397
非支配株主に係る四半期包括利益	1, 932	1, 405

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	26, 619	15, 32
減価償却費	11, 243	12, 049
退職給付に係る資産負債の増減額	△586	△634
受取利息及び受取配当金	△908	△1, 180
支払利息	687	819
為替差損益(△は益)	$\triangle 1,043$	32'
持分法による投資損益(△は益)	△624	△559
投資有価証券評価損益(△は益)	0	_
固定資産売却損益(△は益)	42	\triangle
固定資産除却損	723	458
投資有価証券売却損益(△は益)	△27	$\triangle 1,62$
関係会社株式売却損益(△は益)	_	$\triangle 7$
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△3, 623	14, 28
棚卸資産の増減額(△は増加)	8, 586	△34
仕入債務の増減額 (△は減少)	5, 941	△11, 92
その他	△9, 002	16, 35
小計	38, 029	43, 27
利息及び配当金の受取額	1,787	2, 16
利息の支払額	△638	△71
法人税等の支払額	\triangle 16, 141	△8, 20
営業活動によるキャッシュ・フロー	23, 037	36, 51
投資活動によるキャッシュ・フロー		· · ·
固定資産の取得による支出	△23, 106	△26, 48
固定資産の売却による収入	288	·
投資有価証券の取得による支出	△327	Δ
投資有価証券の売却及び償還による収入	82	1, 87
貸付けによる支出	△33	△16
貸付金の回収による収入	77	43
その他	△2, 863	△1, 39
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25, 881	△25, 73
対務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	949	10, 40
長期借入れによる収入	14, 928	6, 93
長期借入金の返済による支出	△2, 538	△2, 37
配当金の支払額	△14, 334	△15, 93
非支配株主への配当金の支払額	$\triangle 1,506$	$\triangle 2, 20$
その他	△325	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,827	$\triangle 3,47$
現金及び現金同等物に係る換算差額	3, 515	$\triangle 2, 59$
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	$\triangle 2, 156$	4, 69
現金及び現金同等物の期首残高	148, 970	138, 84
現金及び現金同等物の四半期末残高	146, 814	143, 54

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適 用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。但し、当 該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使 用して計算した結果を計上しております。

なお、法人税等調整額は法人税等に含めております。

(セグメント情報等)

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セグメント			7 - 11.			四半期連結
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング	その他 (注) 1	合計	調整額	損益計算書 計上額 (注)2
売上高								
外部顧客に対する 売上高	50, 532	91, 734	66, 447	32, 882	11, 265	252, 862	_	252, 862
セグメント間の内部 売上高又は振替高	38, 730	11, 549	5, 202	5, 842	16, 211	77, 536	△77, 536	_
計	89, 263	103, 283	71, 650	38, 725	27, 476	330, 399	△77, 536	252, 862
セグメント利益	3, 299	1, 263	10, 020	4, 660	572	19, 816	_	19, 816

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

		報告セク	ゲメント		7 - 11.	合計		四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	石油化学	クロル・ アルカリ	機能商品	エンジニ アリング	その他 (注) 1			
売上高								
外部顧客に対する 売上高	45, 093	82, 077	67, 730	39, 094	11, 131	245, 128	_	245, 128
セグメント間の内部 売上高又は振替高	25, 710	10, 787	4, 658	4, 317	16, 866	62, 339	△62, 339	_
計	70, 803	92, 864	72, 388	43, 411	27, 998	307, 467	△62, 339	245, 128
セグメント利益 又は損失(△)	46	△1,886	9, 503	7, 555	858	16, 078	_	16, 078

- (注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送・倉庫、検査・分析、情報処理事業等を含んでおります。
 - 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれんに関する情報 該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2025年8月5日開催の取締役会において、以下のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

1. 自己株式の取得を行う理由 株主還元の充実および資本効率の向上を図るため

2. 取得に係る事項の内容

(1) 取得対象株式の種類 普通株式

(2) 取得し得る株式の総数 17,000,000株(上限)

(3)株式の取得価額の総額 250億円(上限)

(4)取得期間 2025年8月6日~2026年3月31日(5)取得方法 取引一任契約による市場買付け

3. 補足情報

2025年度第1四半期連結決算概要

(1)業績

(単位:億円)

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増 減	2024年度	2025年度(予想)
売 上 高	2, 529	2, 451	△ 77	10, 634	10, 500
営 業 利 益	198	161	△ 37	989	1, 080
経 常 利 益	274	141	△ 133	1, 030	1, 060
親会社株主に帰属する四半期 (当期)純利益	162	65	△ 97	580	620
1株当たり四半期(当期)純利益	50円98銭	20円50銭	△30円48銭	182円13銭	194円66銭

(2)指標

	2024年度 第1四半期	2025年度 第1四半期	増減	2024年度	2
為替[TTM期中平均](円/\$)	155. 9	144. 6	△ 11. 3	152. 6	
為替[TTM期中平均](円/EUR)	167. 9	163. 8	△ 4. 0	163. 9	
国産ナフサ価格(円/KL)	79, 000	65, 300	△ 13, 700	75, 625	

2025年度(予想) 140. 0 160. 0 61, 000

(3)事業セグメント別増減内訳

(単位:億円)

		2024年度	2025年度	増減
		第1四半期	第1四半期	7H V/A
Wt. 11. 224	売上高	505	451	△ 54
石油化学	営業利益	33	0	△ 33
クロル・アルカリ	売上高	917	821	△ 97
7 11/V• 7 7VAY	営業利益	13	△ 19	△ 32
機能商品	売上高	664	677	13
	営業利益	100	95	△ 5
エンジニアリング	売上高	329	391	62
	営業利益	47	76	29
その他	売上高	113	111	△ 1
	営業利益	6	9	3
合 計	売上高	2, 529	2, 451	△ 77
	営業利益	198	161	△ 37

			(単位:億円)				
増 減 要 因							
数量差	価格差	交易条件	固定費差他				
5	△ 59	_	_				
\triangle 6	-	8	△ 35				
△ 86	△ 10	-	-				
△ 27	-	34	△ 38				
16	△ 3	-	-				
13	-	0	△ 18				
63	△ 1	-	-				
29	-	0	0				
$\triangle 2$	1	-	-				
3	-	0	0				
△ 5	△ 73	-	-				
12	-	42	△ 91				

(注)億円未満は四捨五入